



● 第36回 関西学院史研究会 ●

「Mastery for Service 100年」

— その歴史と今日的意味を考える —

関西学院のスクール・モットーである Mastery for Service は、
第4代院長のC. J. L. ベーツ先生が、1912年に新設の高等学部長就任後、提唱したもので
今年で100年を迎えます。

この記念すべき時に、Mastery for Service とは、そもそもどのような歴史的脈絡で提唱され、
またその今日的意味とはいかなるものかを共に考えましょう。

関西学院大学 学長

講演 I 井上 琢 智 「Mastery for Service 提唱の歴史」

関西学院 院長

講演 II Ruth M. Grubel 「Mastery for Service の今日的意味」

2012 **6/12**(火) 13:30～15:00

関西学院会館 2階「光の間」(西宮上ヶ原キャンパス)

無料・一般参加歓迎・申込不要